

民間・地方奨学金について

民間団体・地方公共団体の奨学金は団体によって給付型や無利子貸与型など、条件や内容が異なります。申請の際は、本紙をよく理解したうえで応募してください。

1. 申請資格

学業優秀・品行方正で、経済的理由により修学が困難と認められる者で、各奨学団体の出願条件に該当する者。

【学業成績の目安】

◎学部1年生・・・高等学校等の成績の平均値が**3.5**以上

◎学部2年生以上・・・大学における全ての学業成績をその科目数で除して得た平均点が**72.0**点以上
(学部生は、秀・優＝85点、良＝70点、可＝60点に換算し、小数点以下は四捨五入。)

大学院生は、秀＝90点、優＝85点、良＝70点、可＝60点に換算し、小数点以下は四捨五入)

【家計の目安】

奨学団体の基準がない場合、父母の税込収入額の合計が、概ね**800万円**以下

※上記の学業成績の目安、家計の目安は、以下「A」大学選考推薦の申請目安です。

学業成績と家計困窮度の総合判定で上位の者から推薦します。

なお、「B」大学経由応募・「C」直接応募はこの限りではありません。

2. 申請方法

「A」大学選考推薦(推薦数に制限あり)

・30年度に応募予定がある場合は事前登録が必要です。

登録方法: 下記締切日までに学内選考用願書(「A」区分用)と添付書類を提出してください。

・学業成績、家計状況から学内選考を行い、推薦者を決定します。

・推薦者はさらに奨学団体での書類選考や面接等を経て採用が決まります。

・別紙『「A」大学選考推薦について』を参照してください。

提出締切 在学生 : **平成30年3月9日(金)3月16日(金)**

新入生 : **平成30年4月6日(金)**

予約採用や7月以降の募集はこの限りではありません。

提出期限後も随時受け付けますが、期限内に提出した方から先に選考します。

「B」大学経由応募(推薦数に制限なし)

・大学窓口で奨学団体所定の「申請書」等を受け取り、募集一覧に記載の提出期限までに大学窓口へ提出してください。

「C」直接応募

・学生本人が直接、奨学団体へ「申請書」等を提出します。募集一覧と財団ホームページで提出期限と提出書類を確認してください。

「A」、「B」は医学部2年生以上、医学研究科、保健学研究科、海事科学部2年生以上、海事科学研究科の学生は締切の3日前までに所属の教務学生係へ提出してください。

3. 注意事項

◎奨学団体への提出書類の中に「学長の推薦書」がある場合は、「学部長、研究科長の推薦書」と読み替えて対応してください。なお、「学部長、研究科長の推薦書」、「指導教員等の推薦所見」については、所属学部・研究科の教務(学生)係に申し出てください。

◎すでに民間・地方奨学金の給付・貸与を受けている学生は現在受けている奨学金とこれから申請する奨学金が、どちらも「併給可」であるか必ず確認してください。「併給不可」の奨学金を給付・貸与している学生は申請できません。(貸与は可としている場合は貸与奨学金のみ申請可能)

◎なお、多くの学生に利用してもらいたいという観点から、給付型奨学金を受けている者が新たに別の給付型奨学金を申請する場合、「A」大学選考推薦は給付総額から判断し、申請を取り下げてもらうことがあります。

4. 募集一覧、提出先について

神戸大学ホームページ(トップページ→「教育・学生生活」→「経済支援」→「奨学金制度」)でご覧いただけます。 <http://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/finaid/scholarship/others.html>

提出窓口・問い合わせ

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ(学生センター内)

078(803)5430、5433

医学部2年生以上、医学研究科、保健学研究科、海事科学部2年生以上、海事科学研究科の学生は所属の教務学生係が窓口になります。

「A」大学選考推薦について

当該年度募集分(予約採用も含む)の「A」大学選考推薦で推薦されるのは1人につき1団体限りです。原則として希望制で、3団体まで申請することができますが、「他の奨学団体への推薦枠が余れば希望しますか?」の項目で「はい」を選択している方は他の奨学団体の推薦について意思を聞くことがあります。

願書記入上の注意事項

- ①申請者と生計が同じ者は、同居・別居を問わず全員記入してください。
- ②申請者が「独立生計者」として申請できる者は、次の全てに該当している場合に限りです。
 - ・所得税法上、父母等の扶養家族でないもの
 - ・父母等と別居しているもの
 - ・本人(配偶者を含む)に収入があり、その収入について所得証明書が発行されるものただし、ほとんどの財団は独立生計の学生を対象として想定しておりませんので財団によっては申請ができない場合があります。また父母等の収入に関する証明書等、必要書類がありますので申し出てください。
- ③職業は、会社員、小学校教諭、飲食店経営等、具体的に記入してください。
- ④携帯電話、E-mailアドレスは神戸大学からの推薦が決まった際に使用しますので、必ず連絡が取れるものを記入してください。
- ⑤所得金額の記入は以下のとおりに記入してください。

「給与所得」 ……平成29年分の源泉徴収票の「支払金額」を記入してください。
「給与所得以外の所得」…平成29年分の確定申告書(控)の「所得金額」を記入してください。
年金受給者は「給与所得」欄に記入してください。
- ⑥応募できる奨学団体は3団体までです。後ろに付けているのは平成29年度の募集团体ですので平成30年度の募集团体は神戸大学ホームページで確認してください。
(<http://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/finaid/scholarship/others.html>)

必要書類

- ①学内選考用願書(「A」区分用)
- ②成績証明書(該当者のみ)
 - 学部生(1年生) ……出身高等学校等の調査書
 - 編入学生 ……出身学校の成績証明書
 - 大学院生 ……大学学部及び大学院の成績証明書(本学出身者は不要)
- ③前年度の所得証明書【必須】(市区町村発行のもの、コピー可)
- ④源泉徴収票・確定申告書等、収入に関する証明書【必須】(コピー可)

※③、④はどちらも必要です。提出が必要な対象者は以下のとおりです。

父母がいる場合…父母それぞれの証明書類

一人親の場合…父または母(本人と生計をともにしている人)の証明書類

父母が両方ともいない場合…父母に代わって家計を支えている人の証明書類

【注意】平成29年1月以降に父母が就・退職している場合は別途書類が必要です。お問い合わせください。

- ⑤各種控除の書類(該当者のみ)
 - 障害者が居る世帯…身体障害者手帳のコピー
 - 長期療養者がいる世帯…診断書、領収書(6ヶ月分)のコピー
 - 主たる家計支持者の別居(単身赴任等)…住居費・光熱水費等の領収書のコピー
 - 火災・風水害等…罹災証明書及び被害額がわかるもの

学内選考結果について

神戸大学から推薦されることになった場合は学内選考用願書に記載の電話かメールで連絡します。1日以内に連絡がつかない場合は辞退したものとみなし、原則次点の方へ回します。推薦されない方への連絡は致しませんのでご了解ください。

申請にあたっての重要事項確認【必須】

チェック欄

応募時	奨学団体へ提出する願書等は奨学団体が選考するための書類です。言葉遣いに気をつけて、丁寧に記入しましょう。	
	「A」大学選考推薦は、推薦者数に制限があります。推薦者に選ばれたにも関わらず辞退すると、代わりの推薦者を選出できなくなり、欠員が生じてしまいます。応募する場合は辞退することがないようにしてください。	
	奨学団体によっては、「併給不可」であっても「併願可」とする場合がありますが、採用と同時に辞退を申込むことは、その団体に多大な迷惑をかけることになり、本学の今後の推薦・採用に影響する可能性がありますので、よく注意してください。なお、既にほかの奨学金に応募・受給(貸与を含む)している場合は、応募時に必ず申し出てください。	
	奨学団体によっては、面接審査を行う場合があります。面接では、主に「志望理由」、「団体の設立理念・経緯」、「自分の専攻分野に関する事項」、「将来の進路希望」などについて聞かれます。答えられるよう準備をしておきましょう。	
	大学からの連絡にはすぐに応じてください。携帯電話番号、メールアドレスが変更になった場合は直ちに所属の教務学生係へ連絡してください。推薦・採用の連絡ができないなど不利益が生じることがあります。	
採用 決定時	奨学団体は、授与式、交流会など団体が主催する行事があり、奨学生はそれらに参加する義務があります。また、年度末などに成績証明書や報告書の提出が義務付けられています。それらを怠ると、奨学金の打ち切りや本学の今後の採用にも影響しますので、十分に注意してください。	

提出書類チェックリスト

全員	学内選考用願書(「A」区分用)	
該当者のみ	成績証明書 学部1年生・・・出身高等学校等の調査書 編入学生・・・出身学校の成績証明書(過去に編入学している者も必要) 大学院生・・・大学学部及び大学院の成績証明書(本学出身者は不要)	
全員	両親の前年度所得証明書(市区町村発行のもの、コピー可)	
全員	両親の源泉徴収票・確定申告書等、収入に関する証明書(コピー可)	
該当者のみ	各種控除の書類 前頁参照	

【参考】平成29年度募集一覧<A区分>

※この一覧は平成29年度の募集実績です。平成30年度に同じ団体・同じ条件で募集があるとは限りません。

奨学団体名 又は 奨学金の名称	応募資格	給付区分	金額 (月額)	募集人数 (区分Aは 大学からの 推薦人数)	他の奨学金との併給	その他の条件	H29 申請 者	H29 推薦 者	H29 採用 者
藤井国際奨学財団	2017年4月に3・4年次に進級予定の 学部生(現2・3年次生)	給付	3万円	1名	日本学生支援機構及 び地方公共団体との 併給は可	工・理・経済・経営学部生のみ	1	1	1
夢&環境支援宮崎記念 基金	学部新1～4年次生	給付	2万円	2名	併給可		39	2	2
伊藤忠兵衛基金	平成29年4月に大学院(博士後期課 程)1年次生	給付	年額50万円	1名			11	1	1
呉羽育英会(東洋紡)奨 学金	学部生、大学院生(博士前期課 程)	給付	2万円	1名	併給可	本奨学金に採用された場合、他の奨学金の受 給を目的として辞退することはできない。	50	1	1
村尾育英会	学部2年生、医学部医学科は4年生 (2017年度)	給付	3万円	1名	併給可	・兵庫県出身 ・平成29年4月1日現在22歳以下(医学部医 学科の学生は24歳以下) ・成績が学科の上位1/3以内 ・世帯収入の上限あり ・財団行事の出席必須	1	1	1
大林財団	学部2年生(2017年度)	給付	5万円	2名	併給不可(日本学生支 援機構、神戸大学基 金は可)	・平成29年4月1日現在22歳以下 ・就業経験のない者(アルバイト除く) ・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術 研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は 不問) ・世帯(父母)の税込年収の合計が800万円未 満 ・財団行事の出席必須	1	1	1
昭和育英振興財団	学部1、2年生(2017年度)	給付	3万円	2名	併給可	・収入基準は日本学生支援機構第一種基準に 準ずる。 ・学部は問わないが、理系・自然科学系が望ま しい。	17	2	1
井植記念会	大学院生(博士後期課程)(2017年 度)	給付	5万円	4名	併給可	・理学・工学・システム情報学・農学・海事科学・ 医学研究科の博士後期課程在籍者	8	4	4
帝人奨学金【予約採用】	2016年10月または2017年4月に大学 院(博士課程)に進学することが決定 している大学院生	貸与	8万円	3名	併給可	・医学系・バイオ学系・理工学系・工学系・情報 学系、成績重視 ・返還免除制度あり(条件あり。募集要項参照)	0	0	0
尚志社(武田薬品工業 (株))	医学部医学科3年～5年生、博士前 期課程1年生、博士後期課程1年生 (2017年度)※専門職大学院を除く	給付	授業料及び月額給付分 (その他条件欄に記載あり) (大学院生は入学料 も給付)	1名	併給不可(日本学生支 援機構の貸与奨学金 のみ可)	・年齢制限(2017年4月2日現在) 学部3年生:25歳未満(4年生以降は1歳ずつ 加える) 博士前期課程1年生:30歳未満 博士後期課程1年生:35歳未満 ・給付月額 学部3～4年生:自宅通学3万円、自宅外通学 4万円 学部5年生、博士前期課程1年生:自宅通学4 万円、自宅外通学5万円 博士後期課程1年生:自宅通学5万円、自宅 外通学6万円 ・財団行事の出席必須	15	1	0
同盟育英会(古野給与奨 学金)	平成29年4月に大学院(博士前期課 程)1年次生	給付	5万円	1名	併給可	・ジャーナリズム、マスコミ関係の研究に従事す る方、またはジャーナリストを目指している方 (修了後の進路は問わない) ・学部3、4年生時の成績が「優」以上が5割以上	1	1	0
二木育英会	学部1年生(2017年度)	給付	5万円	3名	併給可	・姫路市を中心とする西播地区出身者	3	1	1
東ソー奨学会	大学院生、学部3・4年生(2017年度)	貸与	学部生3万円、大学院生 5万円	数名	併給可		4	1	1
住吉学園奨学金	学部生	給付	2万円	各学年1名	給付は不可、貸与は 可	・住吉に在住し、神戸市立住吉小学校又は神 戸市立満が森小学校を卒業し、神戸市立住吉 中学校を卒業したもの。 ・世帯収入が550万円(税込)までのもの。	0	0	0
JT国内大学奨学金	学部1年生(2017年度)	給付	入学料、授業料、月額奨 学金(自宅通学:5万円、 自宅外通学:10万円)、 入学時一時金(自宅外通 学のみ)	全国10名	併給不可	・世帯収入上限 給与収入:年収400万円未 満、給与以外:所得200万円未満 ・他の奨学金、授業料免除の申請は可能だ が、当該奨学金受給決定後に辞退できるもの に限る。 ・2017年4月1日現在20歳未満	7	3	3
山岡育英会	大学院(博士前期課程)新1年生	給付	6万円	1名	併給可	・工学研究科(機械工学専攻)または海事科学 研究科	10	1	1
吉村財団	大学院(博士前期課程)新1年生	給付	4万円	4名	併給可	・経営学研究科、理学研究科、工学研究科、シ ステム情報学研究科から1名ずつ推薦	15	4	4
花王芸術・科学財団 佑 啓奨学金	大学院(博士前期課程)新1年生	給付	5万円	1名	給付は不可、貸与は 可	・満30歳以下 ・表面分析、表面改質、コロイド、(超)微粒子、 クラスター、乳化、分散、吸着、触媒、膜、界面 活性剤、ベシクル、リボソーム、液晶、ゲルなど の 固体、液体に係わる研究を行う者 ・世帯収入800万円未満又は事業所得360万円 未満	1	1	0

奨学団体名 又は 奨学金の名称	応募資格	給付区分	金額（月額）	募集人数 （区分Aは 大学からの 推薦人数）	他の奨学金との併給	その他の条件	H29 申請 者	H29 推薦 者	H29 採用 者
旭硝子奨学会	博士前期課程新1年生、博士後期課程新1年生	給付	博士前期課程4万円、博士後期課程10万円	4名	併給不可	・経済学研究科、経営学研究科の博士前期課程、博士後期課程から各1名推薦。	8	3	2
大東育英会	学部生	給付	2万円	3名	併給可	保護者が大阪府下に住所を有する者	15	2	0
MHIみらい奨学金(三菱重工 理工系女性技術者育成 支援奨学金)	大学院(博士前期課程)新1年生	給付	12万円	1名	給付は不可、貸与は可	・化学、電気・電子、機械、原子力を専攻する者。 ・将来、理工系のエンジニアとしてエネルギー・環境分野においてグローバルに活躍する意欲のある者。	0	0	0
森下育英会	学部新1年生	給付	3万5千円	3～5名		大阪府下に在住もしくは保護者が大阪府下に住所を有する者	9	5	4
みなと銀行育英会	学部新3年生	給付	5万円	3名	併給不可(日本学生支援機構の貸与奨学金のみ可)		14	3	3
山田満育英会	学部生・大学院生	給付	2万円	2名	併給可	・医学・工学・理学の分野に修学している者 ・世帯年収制限有り(給与所得者900万円以下、給与所得以外416万円以下) ・給付期間は1年間	19	2	2
山村育英会	学部新2年生	給付	3万円	1名	併給不可(貸与型は可)		11	1	1
小森記念財団	学部新1年生	給付	3万円	1名	併給不可(日本学生支援機構、神戸大学基金は可)	調査書の学業成績評定平均値4.3以上	7	1	1
福嶋育英会	学部新1年生	給付	2万8千円	1名	併給可	医学部医学科は除く	17	1	1
中山報恩会	学部新1～3年次生、大学院博士前期課程1年生		大学生:4万2千円、大学院生:5万円	2名	民間奨学金との併給不可	・1/2給付、1/2貸与 ・4月1日現在、学部1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下、大学院1年生25歳以下 ・大学院生で、学部時代に留年を3年以上している者、大学卒業後2年以上社会人経験がある者は除く ・日本国籍を有する者	20	2	2
三木瀧蔵奨学財団	学部新1年生	給付	3万円	2名	併給不可(日本学生支援機構、神戸大学基金は可)	世帯年収800万円以下	12	2	2
三菱UFJ信託奨学財団	学部新2年生	給付	3万5千円	3名	併給可(併給内容を財団に届出義務あり)	・法学部、経済学部、経営学部、工学部 ・4月1日現在23歳以下 ・父母の税込年収合計800万円未満。ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含めて3人以上の場合、税込年収1000万円未満。 ・財団行事の出席必須	7	3	3
中重奨学会	学部3年生、大学院1年生	給付	3万円	1名	併給しないことが望ましいが事情によっては可	・農学部、農学研究科の学生 ・過去に当財団に採用された者は対象外	1	1	1
住友電工グループ社会貢献 基金	大学院1年生(博士前期課程、2017年4月現在)	給付	3万円	1名	併給不可(貸与型は可)	理工系専攻の学生	12	1	1
日本証券奨学財団	学部新2年生	給付	自宅通学:3万5千円、自宅外通学:4万5千円	1名	併給不可(日本学生支援機構のみ可)	・社会科学系の法・経済・経営学部の学生 ・成績優秀者(良・可がほとんどない成績) ・平成29年3月末時点で22歳以下	1	1	1
竹中育英会	学部新2年生	給付	8万円	2名	民間奨学金との併給不可	・22歳以下(2017年4月1日現在) ・財団の成績基準あり ・世帯年収税込800万円未満	7	3	2
フジニールパッケージング 教育振興財団	学部新3年生、大学院博士前期課程新1年生	給付	学部生5万円、大学院生6万円	学部生、大学院生各1名	併給不可(日本学生支援機構のみ可)	・応用科学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係の学部に通学する大学生 ・パッケージに興味・関心のある者 ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者	5	1	0
寺浦奨学会	学部生、大学院生	給付	5万円	学部生、大学院生各1名	併給可	社会人経験のある者は不可	37	1	1
ユニ・チャーム共振財団	学部新3年生、大学院博士前期課程新1年生	給付	4万円	1名	併給可	小論文審査あり(テーマは「共生社会実現への貢献」)	1	1	1
阪和育英会	学部生	貸与	5万円	2名	併給可	・家計年収1000万円程度まで ・留年者は不可	1	1	0
日揮・実吉奨学会	学部生・大学院生	給付	年額30万円	8名	併給可	・理工系学科または専攻の日本人学生(医学系除く) ・原則30歳未満 ・給付期間は1年間 ・過去に当財団から受給したことがある者を除く	30	8	8
樫山奨学財団	学部新1年生	給付	4万円	1名	併給不可(日本学生支援機構、地方奨学金の貸与は可)	・医学系は除く ・既卒者は除く ・財団行事出席必須	4	1	1
三宅正太郎育英会	学部生・大学院生	給付	2万円	3名	併給可	兵庫県内出身者	5	3	2

奨学団体名 又は 奨学金の名称	応募資格	給付区分	金額（月額）	募集人数 （区分Aは 大学からの 推薦人数）	他の奨学金との併給	その他の条件	H29 申請 者	H29 推薦 者	H29 採用 者
春秋育英会	学部生	給付	3万円（うち1万円は貸与）	1名	併給可	・修了時年齢26歳以下 ・日本在住の所定の保証人が得られる者 ・2万円給付、1万円無利息貸与	1	1	1
川村育英会	学部2年生、大学院修士課程1年生	給付	学部生：3万円、大学院生：6万円	学部生、大学院生各1名	併給可	・化学系、機械工学、電気電子工学、制御工学を専攻している者 ・生計を一にする家族の年間収入（祖父母の年金は除く）が500万円以下 ・「優」以上の成績が50%以上	3	1	1
日工記念事業団	学部1年生	給付	3万円	1名	併給可		0	0	0
中村積善会（給費奨学金）	学部生、大学院生	給付	3万円	1名	併給可（中村積善会給費貸与併用の併給は不可）	・40歳以下 ・10月入学者は不可 ・勤務先から派遣されて在学する者は不可	3	1	1
中村積善会（給費併用型貸与奨学金）	学部生、大学院生		3万円給付、5万円貸与	1名	併給可（中村積善会給費奨学金及び貸与奨学金との併給は不可）	・40歳以下	0	0	0
木下記念事業団	学部2年生以上	給付	年額60万円	4名	併給不可	・25歳未満 ・木下記念事業団の寮生を除く	7	4	3
MHPSみらい奨学金（三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金）	大学院博士前期課程1年生	給付	12万円	1名	併給不可	・機械、電気、電子、化学等の理工系分野を専攻する女性 ・将来、火力発電システム・環境分野におけるエンジニアとしてグローバルに活躍する意欲のある者	0	0	0
日本文化教育振興財団	学部2～4年生	給付	2万円	1名	併給不可		1	1	1
瀧川奨学財団	学部1年生、大学院1年生	給付	学部文系2万5千円、理系2万8千円、大学院文系3万円、理系3万3千円	学部生、大学院生各1名	併給可	兵庫県出身者	2	2	2
ほくと育英会	学部1年生	給付	1万5千円	2名		京都府宮津市、京都市（但し旧京北町に限る）、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校（募集要項参照）の卒業生	1	1	1
長谷川財団	学部生・大学院生	給付	3万円	全国15名	併給可		1	1	1
大学女性協会（一般・社会福祉・安井医学）	一般：大学院在籍1年以上、社会福祉：学部・大学院に在籍1年以上、安井医学：大学院在籍1年以上	給付	一般：20万円、社会福祉：学部生10万円、大学院生20万円、安井医学：30万円	一般・社会福祉・安井医学 各1名	併給可	・女子学生対象 ・各奨学金とも支給は1回限り ・在学年数に休学期間は含まない ・過去に大学女性協会の奨学金を受けた者を除く ・社会福祉は身体障害者手帳の交付を受けていること ・安井医学は医学専攻	2	1	0
海堀奨学会	学部3年生	給付	2万5千円	1名	併給可	・法学部、経済学部、経営学部 ・現住所が大阪府の者 ・家計基準、成績基準有り	1	1	1
近藤記念財団	学部1年生、大学院博士前期課程1年生	給付	3万円	2名	併給可		2	2	2